

精神看護方法論

ナンバリング:N2-S1-I02

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/2単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

精神看護を行うための考え方や実践方法を学び、精神保健領域において看護援助を行う上での基礎的な知識と技法を習得する。そのため精神医療の現状や課題について説明でき、精神疾患患者の回復を助けるために必要な治療的援助関係を理解し、精神医学の診断・治療はどのような理論や基準とともに行われているのか、さらに生活支援のための保健医療福祉サービスの実態および精神保健看護における課題について学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

精神保健上の問題を抱えている対象及び家族に対する適切なケアを実施するための基礎的な知識と技術を学修する。精神保健上の問題を抱えながらも自分の人生の主導権を持ち、自分自身の独自性を価値あるものと認め、社会に参加し、そして希望を創造し実現していくその過程(リカバリー)について説明できる。同時に、精神医療・福祉における法律および制度、地域社会の変化や精神保健・医療・福祉の動向、人の行動変容に必要な基礎理論と共に、精神障害の診断と治療、精神薬理の実際、療養環境と治療の遂行に伴う安全性の確保など、精神科領域の治療環境を踏まえた治療の全体像を捉えることができる。事例に基づいた事前課題を学修し授業に臨むことで、主体的に物事を探求する姿勢を身につけることができる。毎回の授業では、事前学修を活用しながらグループディスカッションを通して、事例に基づいた疾患や治療の特徴を理解するとともに、対象の生活者としての側面、心理・社会的側面などを対象の経験や希望を共有しながらアセスメントし、対象との関係を成立させるための関わりやリカバリーに向けたケアの方向性を、生み出すことができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
6	災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 精神保健上の問題を抱えている対象及び家族の多様な価値観、生活背景を考慮した人間の尊厳及び人権擁護に向けた行動を列挙できる。
2. 精神保健上の問題を抱えている対象及び家族の意思決定を支援する方法を説明できる。
3. 精神保健上の問題を抱えている対象及び家族との協働的な関係を形成する方法を説明できる。
4. 精神保健上の問題を抱えている対象及び家族が、地域で生活できるよう社会資源の活用を説明できる。
5. 事例に基づき、精神保健上の問題を抱えている対象及び家族の「生きにくさ」や「ストレス」、看護の視点から対象の経験や希望を共有しながらアセスメントし、ケアの方向性を生み出すプロセスを説明できる。
6. 精神科医療における治療や治療環境が及ぼす影響を踏まえた個人や環境に働きかける看護援助について説明できる。
7. 精神科医療における医療事故の特徴と安全を守るケアについて説明できる。
8. 精神科医療における早期からの治療やリハビリテーションの必要性と効果について説明することができる。
9. 災害時など急激な心理的危機状態にある人をアセスメントする視点を説明できる。
10. 精神保健上の問題を抱えている対象及び家族が回復のために活用できるセルフヘルプグループを列挙できる。
11. 看護職などの対人援助職に対するケアの必要性を説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/15 火 3限	<p>【授業内容】回復を支援する(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リカバリー及びエンパワメント、ストレングス概念について説明できる ・リカバリーを意識した看護の関わりを具体的に述べるができる ・セルフヘルプグループによる回復について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、5、10</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。必要事項を調べ、課題ワークシートを実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】リカバリー、エンパワメント、ストレングス概念の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
9/17 木 1限	<p>【授業内容】治療環境と看護①(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神科病棟や精神科入院の特徴を説明できる ・入院の意味を理解する治療環境をいかに作るのかを説明できる ・入院から退院までのケア展開を説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、5、6</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、課題ワークシートを実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】精神科入院の特徴や治療環境をまとめる</p>	地域包括ケア講座 高崎 邦子 講師
9/24 木 2限	<p>【授業内容】治療環境と看護②(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院患者の安全を守る環境とケアについて説明できる ・隔離と身体的拘束の意味と最小化に向けた取り組みについて説明できる ・精神科における緊急事態に対処するための方法について説明できる <p>【関連するSBO】1、5、6、7</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】患者の安全を守る環境とケアの要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 高崎 邦子 講師
10/1 木 2限	<p>【授業内容】地域における精神看護(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害を持つ人の地域生活を支えるための法律及び制度について説明できる ・活用できる社会資源を挙げることができる ・地域で精神障害を持つ人を支援する際の原則について説明できる <p>【関連するSBO】4、5</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】法律や制度、活用できる社会資源の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授
10/7 水 1限	<p>【授業内容】回復プロセスに応じた治療と看護①(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症を持つ人の生きにくさと回復プロセスについて説明できる ・統合失調症を持つ人の家族が抱える困難について説明できる <p>【関連するSBO】2、3、5</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】生きにくさや困難の特徴をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
10/15 木 2限	<p>【授業内容】回復プロセスに応じた治療と看護②(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症の治療と治療の影響を理解した看護について説明できる ・抗精神病薬の効果と有害反応を挙げることができる ・リカバリー志向の看護の方向性をグループディスカッションを通じて生み出すことができる <p>【関連するSBO】5、6、8</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】統合失調症の治療、看護について要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
10/20 火 4限	<p>【授業内容】回復プロセスに応じた治療と看護③(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気分障害を持つ人の生きにくさと回復プロセスについて説明できる ・気分障害を持つ人の家族が抱える困難について説明できる <p>【関連するSBO】2、3、5</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、課題ワークシートを実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修：90分】生きにくさや困難の特徴をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授

10/26 月 4限	<p>【授業内容】回復プロセスに応じた治療と看護④(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気分障害の治療と治療の影響を理解した看護について説明できる ・抗うつ薬の効果と有害反応を挙げることができる ・自殺予防に向けた関わりについて説明できる ・リカバリー志向の看護の方向性をグループディスカッションを通じて生み出すことができる <p>【関連するSBO】5、6、7</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:90分】気分障害の治療や看護、自殺予防の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
10/30 金 3限	<p>【授業内容】回復プロセスに応じた治療と看護⑤(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嗜癖行動や依存症を持つ人の生きにくさと回復プロセスについて説明できる ・回復に応じた治療と看護について説明できる ・家族関係の特徴と家族に対する看護について説明できる <p>【関連するSBO】2、3、5、6、10</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:90分】生きにくさや困難の特徴と治療や看護の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
11/5 木 1限	<p>【授業内容】回復プロセスに応じた治療と看護⑥(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強迫性障害を持つ人の生きにくさと回復プロセスについて説明できる ・回復に応じた治療と看護について説明できる ・不安障害、パーソナリティ障害を持つ人の生きにくさと看護について説明できる <p>【関連するSBO】2、3、5、6</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:90分】生きにくさの特徴と看護の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
11/10 火 4限	<p>【授業内容】発達段階で現れやすい心的不調・不可逆的健康課題に対する看護(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害、てんかん、摂食障害を持つ人の生きにくさの特徴と看護について説明することができる <p>【関連するSBO】2、3、5、6</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:90分】生きにくさの特徴と看護についてまとめる</p>	地域包括ケア講座 高崎 邦子 講師
11/13 金 2限	<p>【授業内容】災害時における精神看護(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災者とコミュニティの回復プロセスを説明できる ・サイコロジカルファーストエイドについて説明できる ・災害時に救助にあたる支援者のメンタルヘルスについて説明できる <p>【関連するSBO】5、9、11</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:90分】災害時における精神看護の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 遠藤 太 教授
12/1 火 3限	<p>【授業内容】精神科医療における治療(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物療法、精神療法、電気けいれん療法、環境療法、社会療法の特徴を説明できる ・対象に合わせた治療選択を具体的に述べるができる ・各治療を受ける患者の看護について説明できる <p>【関連するSBO】5、6、8</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:90分】各治療の特徴と看護の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
12/7 月 4限	<p>【授業内容】精神科以外での精神看護(講義/学外指導補助者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リエゾン精神看護についてその概念と役割について説明できる <p>【関連するSBO】2、3、6、11</p> <p>【事前学修:90分】教科書の該当範囲を読む。リエゾナーズの役割についてまとめる。(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:120分】リエゾン精神看護の要点をまとめる、講義を受けて考えたことなどを感想文にまとめる</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授
12/10 木 2限	<p>【授業内容】司法精神医療:医療観察法に基づく治療と看護(ディスカッションと講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療観察法に基づく医療システムについて説明できる ・精神疾患と重大な他害行為という2重のスティグマを抱える対象への看護について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、5、6</p> <p>【事前学修:120分】教科書の該当範囲を読む。事例集の該当事例を読み、必要事項を調べ、事前課題を実施する(授業開始前までにWebClassに提出)</p> <p>【事後学修:540分】医療観察法に基づく医療における看護師の役割をまとめる、試験に向けてこれまでの授業を振り返り学修する</p>	地域包括ケア講座 熊地 美枝 准教授

・教科書・参考書等

	書籍名	教:教科書		参:参考書	推:推薦図書
		著者名	発行所	発行年	
教	系統看護学講座 専門分野 精神看護学[1]精神看護の基礎 第6版	武井麻子 他	医学書院	2021	
教	系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2]精神看護の展開 第6版	武井麻子 他	医学書院	2021	

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験(多肢選択)70%と「課題ワークシート」評価30%の合計100%にて評価をする。
 「課題ワークシート」はルーブリック評価とし、初回授業で提示する。
 定期試験において、指定期日までに提出された「学修要点シート」は持ち込みを認めることとする。

【形成的評価】授業終了時に「リアクションペーパー」の提出を求め、学修の成果を確認する。
 授業時に習得度チェックを実施し、理解度を確認する。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
2~6, 8	1~4,6~11		70					70
2~6, 8	5			30				30
合計		0	70	30	0	0	0	100

〈備考〉 課題は「課題ワークシート」を提出してもらい、ルーブリック評価とする

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】
 課題については、授業内で解説をし、学生にフィードバックする。
 授業時に行う習得度チェックについては、授業内で解答・解説を行う。
 リアクションペーパーは、次の授業等で適宜コメントを伝えるなど、学生にフィードバックする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
 看護師(別表3):専門分野 精神看護学

【その他】
 本授業では、各自が取り組んだ課題をもとに、事例についてグループディスカッションを実施し、学修理解を深めることに重点を置いている。
 スマートフォン等からICTの利用によるアンケートフォーム(CustomForm®)を通して、学生の意見の共有や理解度の確認を行う。
 授業中に映写するパワーポイントはWebClassに掲載するので、事後学修に活用してほしい。

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】
 当該科目に関連する実務経験の有無 有
 ・精神科における看護師の実務経験を有する教員、精神看護専門看護師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影